

三木市特定教育・保育施設評価 評価結果報告書

園名（ 三木市立広野幼稚園 ）

	評価基準	評価内容
1	心の育ちを優先し、生きる力の基礎を育む教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢によるそれぞれの集団の状況を理解した上で心の育ちを優先し、生きる力の基礎を育む教育・保育を実践している。 ・異年齢集団の中で、自由に伸び伸びと遊びつつ、子どもたちは「遊び」を通して多くを学んでいる。 ・「遊び」の中で、何が学びにつながるのかを明確にして放任や見逃しにならないよう、スキルをアップしていただきたい。
2	異年齢集団での遊びや生活を通して社会性を培う教育・保育	
3	自尊感情を育むとともに豊かな人権感覚を養う教育・保育	
4	小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・園長が、小学校長を兼務している利点を生かし、幼少交流を図っている。 ・幼保小連絡会に出席し、連携を図っている。
5	教育・保育の内容の保護者への説明	<ul style="list-style-type: none"> ・入園説明会で「入園説明会のしおり」を資料として、パワーポイントを用いて説明を行っている。 ・保護者には「幼稚園だより」やホームページ等で情報を提供している。
6	保育教諭の資質向上のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修は、「園内研修」と「園外研修」に分けて実施している。受講した職員が報告書を作成し、報告書と資料を全職員に回覧し、理解と浸透を図っている。 ・職員一人一人が、年間目標を設定し、外部研修にも積極的に参加するなど、専門性を高める努力をしている。

7	施設の安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の安全管理は、徹底できている。 ・「警備及び防災計画書」が策定されており、学校安全計画で毎月の計画に基づいて火災や地震などの訓練を実施している。
8	地域の子育て拠点としての取組	<ul style="list-style-type: none"> ・園が場所を提供し、園児の保護者が中心となって「なかよしタイム PLUS」を開催し、保護者交流にも積極的に取り組んでいる。
9	地域において子育て支援を行う団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流の機会として、地域の高校とふれあい交流の場を設けている。 ・市内で配布されている「かるがも通信」(ボランティア活動プラザみき「かるがも編集局発行」)に教室や行事・園庭開放をしていることを掲載し広報を行っている。 (平成26年度、平成27年度)